



2022年5月27日

各位

上場会社名 アルプスアルパイン株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 栗山 年弘
(コード番号 6770 東証プライム)
問合せ先 経営企画統括部 統括部長 池松 裕史
TEL (03)5499-8026(IR 部門直通))

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月26日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせします。

なお、本件は、2022年6月23日開催予定の当社第89回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年4月28日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	10.00円	同左	10.00円
配当金総額	2,072,053,740円	—	2,071,247,400円
効力発生日	2022年6月24日	—	2021年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、事業活動により得られた利益の配分を、電子部品事業及び車載情報機器事業における連結業績をベースに、①株主の皆様への利益還元、②将来の事業展開や競争力強化のための研究開発や設備投資、③内部留保の3つのバランスを考慮して決定しております。

そのうえで、成長投資と資本効率の向上のバランスを確保しつつ、①総還元性向として連結当期純利益の30%を確保することを原則とすること、②特に2019年度から2021年度の3年間においては、総還元性向を50%とすることとしています。

上記方針に基づき、2022年3月期の期末配当金につきましては、業績動向、財務状況等を総合的に勘案し、1株当たり10円といたします。これにより、当期の年間配当金は1株当たり20円となります。

また、4月28日適時開示の通り、成長投資、配当水準、手元資金等を総合的に勘案し、株主還元の充実と資本効率の向上を図るため、取得期間を「2022年5月2日～2022年6月17日」、取得し得る株式の上限数を250万株、株式取得価額の上限額を25億円とする自己株式取得を株式会社東京証券取引所の立会内市場における買付けにより実施しており、本自己株式取得及び本定時株主総会決議の剰余金の配当実施により、2019年度から2021年度までの3年累計総還元性向は133%となる見込みです。

(ご参考)

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	10.00円	10.00円	20.00円
前期実績 (2021年3月期)	10.00円	10.00円	20.00円

以上